



強風被害に対する支援を県に要望

被災3町と議会、共同で要望活動

1月27日に発生した強風により、ビニールハウスなどの園芸施設や収穫前の農作物は、深刻な被害を受けました。そこで町は、3月17日、御船町、甲佐町と各議会の連名で、①園芸施設の強靱化に向けた支援、②被災農業者の営農再開のための金融支援を行っていただくよう、県に要望しました。

福島誠治^{ふくしませいじ}県農林水産部長は、「今後も農業者の皆さまが安心して農業に従事できるよう、国への要望を行うとともに、地域に寄り添って支援していく」と述べました。



左から西村町長、福島農林水産部長、奥名克美^{おくなかつみ}甲佐町長



西村町長から^{くんき}勲記を受け取る荒木レイ子さん

叙勲 おめでとうございます

高齢者叙勲伝達式

元町議会議員の荒木定^{あらかきさだむ}さん(辻の城団地)が高齢者叙勲で旭日単光章を受章し、その伝達式が2月14日、役場仮設庁舎町長室で行われました。

荒木さんは、昭和58年から3期12年の長きにわたり、議員として地方自治の発展と住民福祉の向上に尽力した功績などにより、同章を受章しました。

伝達式には妻のレイ子さんが代理で出席し、「ありがとうございます。夫も喜ぶと思います」と感謝の言葉を述べました。

みんなで描いた花の絵が飾られます

「益城町復興のぼり旗」原画贈呈式

広安小で2月19日、「益城町復興のぼり旗」原画贈呈式が行われました。

復興のぼり旗は、平成30年1月にフラワーパワースポット実行委員会(荒木由美^{あらかきゆみ}代表)が同小児童と共に制作したもので、今回、その原画2枚が広安小に贈呈されました。原画は、同小玄関と図書室に飾られる予定です。

酒井教育長から感謝状を受け取った荒木代表は、「子どもたちから元気ももらい活動を続けていきたい」と今後の活動に意欲を燃やしていました。



原画と共に感謝状を掲げる荒木代表(中央)と学校関係者の皆さん



Pickup Plus
今月のプラス+

2月26日、KDSグループ(菊池自動車学校・熊本ドライビングスクール)から、町内小学校に入学した新1年生に「ゆるや傘」が贈呈されました。この傘は、「雨天時の交通事故発生件数は晴天時の5倍。だからこそ、ゆっくり走ろう」という思いから作られたものです。同社の永田佳子^{ながたよし}代表取締役は、「この傘で大切な子どもたちを守りたい」と述べました。